

で、このほか特に寒冷地では酷寒時に気動車のエンジンが始動しがたいので、車庫内においてあらかじめエンジン・オイルパン等を暖める作業も行い、つぎのようなものを付属する (1) 検査坑 (2) 温水または水張込栓 (3) 機関暖め装置 (4) 給油室・潤滑油置場等。

4 洗じょう車庫

洗じょう線は一般に客車と同一型式で、とくに寒冷地以外には特別の車庫内に入れない。なおつぎのようなものを付属する (1) 洗じょう台 (2) 水槽 (3) 給水管 (4) 蒸気管等。洗じょう両数が多いところでは洗じょう能率をよくするために洗じ

ょう機械を別にもうけている。

- 5 収容車庫
- 6 融雪車庫

寒冷地において仕事を終えてきた気動車はとくに車体下部の部品に冰雪が付着し、検査が困難となるためあらかじめ検査に先立ち、氷を溶かす必要がある。融雪装置は現在密閉した車庫内に熱気を送り込む方法が多く採用されている。

車庫内線の容量・延長・間隔等は前表のとおりである。

車庫のほりの高さはクレーン使用レール面上から6m以上とし、床面は機械設備箇所およびエンジン取出装置付近は木れん

気 動 車 庫 (機 関 取 出 装 置)

